

令和6年度 全九州高等学校体育大会
第59回 全九州高等学校ローイング競技大会
(SAGA2024国スポ ローイング競技リハーサル大会)

実 施 要 項



2024

主 催	九州高等学校体育連盟 佐賀県教育委員会
共 催	SAGA2024佐賀市実行委員会
後 援	公益財団法人佐賀県スポーツ協会 佐 賀 市
	佐賀市教育委員会
	九州ローイング連盟
主 管	佐賀県高等学校体育連盟 佐賀県ローイング協会

1 日時・会場

(1) 開会式

日 時 令和6年6月14日(金) 15:30～
会 場 佐賀市富士しゃくなげ湖水上競技場 艇庫内
佐賀市富士町大字畑瀬546番地1

(2) 公式練習・競技

日 時 令和6年6月14日(金) 9:00～15:00 公式練習
15日(土) 9:00～ 競技(予選、敗者復活)
16日(日) 9:00～ 競技(準決勝、決勝)
会 場 佐賀市富士しゃくなげ湖水上競技場

(3) 表彰式

各決勝レース終了後、佐賀市富士しゃくなげ湖水上競技場艇庫内にて行う。

(4) 諸会議

専門委員長会議 6月14日(金) 14:00～ 佐賀市富士しゃくなげ湖 管理棟
代表者会議 6月14日(金) 開会式終了後 佐賀市富士しゃくなげ湖 艇庫内
審判員会議 6月15日(土) 6:30～ 佐賀市富士しゃくなげ湖 艇庫内

2 競技種目

各種目男女別共通(距離1000m)
舵手付きクォドルプル、ダブルスカル、シングルスカル

3 競技規則・方法

(公社)日本ローイング協会制定「競漕規則」を原則とし、大会要項に準じる。

4 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、当該都道府県高体連会長に事前に届け出ること。
- (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
- (3) 但し、各県における規定が定められ、引率・監督者がこの基準により限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。

5 参加資格

- (1) 参加者は、各県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、本競技実施要項により九州大会の参加資格を得たものに限る。(1位から順次出場のこと)
- (2) (公社)日本ローイング協会加盟団体登録選手であること。
- (3) 平成17年(2005)4月2日以降に生まれたものとする。ただし、出場回数は同一競技3回までとし、同一学年の出場は一回限りとする。
- (4) クルーの編成において、全日制・定時制・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。
ア. 部員不足に伴う合同チーム
(都道府県高等学校体育連盟会長により予選会から参加が認められた場合)

詳細は、公益財団法人全国高等学校体育連盟が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程」と専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」による。

イ. 統廃合対象校による合同チーム（統廃合完了前の2年間に限る）

- (6) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに順ずる。)ただし、一家転住などやむを得ない場合は、所属高体連会長の許可があれば、この限りでない。
- (7) 出場選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長及び所属高体連会長の承認を必要とする。
- (8) 漕手・舵手ともに以下の基本的な水泳の能力を持つ者とします。
 - ア 50mを泳げること。
 - イ 水中でどこにもつかまらずに3分以上、首から上を水の上に維持できること。
＜この能力がない者は、レース出漕時に救命具を携行するか、ライフジャケットを着用しなければならない。これについては参加校監督が責任を負うものとする。＞
- (9) 参加資格の特例による学校の参加については、全九州高等学校体育大会開催基準要項通りとする。

6 参加制限

- (1) 各種目とも各県代表2クルーとする。ただし、シングルスカルを除き、同一校から同一種目2クルーの出場はできないものとする。
- (2) 複数の種目に同一人が重複して登録出漕することは認めない。
- (3) 登録人数については、舵手付クォドルプルは監督1名・選手5名・補欠2名以内、ダブルスカルは監督1名・選手2名・補欠1名以内、シングルスカルは監督1名・選手1名・補欠なしとする。
- (4) 外国人留学生の参加については、男女とも1校1名まで認める。

7 参加申込

(1) 申込方法

ア 各学校は、所定の参加申込書を3部作成し、各県高体連ローイング専門部に提出し、データを下記アドレスへ送信する。

(アドレス) tajima-masayoshi@education.saga.jp

イ 各県高体連ローイング専門部は、1部を所属高体連の控えとし、2部を下記あてに送付する。

(送付先) 〒847-0821 佐賀県唐津市町田1992 唐津西高校内 田島 正義
TEL 0955-72-7184 FAX 0955-70-1022

(2) 申込み締め切り

6月 5日(水) 必着のこと。

8 参加負担金

(1) 各種目参加負担金

舵手付クォドルプル	(4×+)	20,000円
ダブルスカル	(2×)	20,000円

シングルスカル (1×) 2,000円

(2) 納入方法

各県高体連ローイング専門部がとりまとめて、6月5日(水)までに下記宛に振り込むこと。
保安の関係上、会場での現金支払いをご遠慮ください。

(振込先) 佐賀銀行 和多田支店 店番642

口座番号 3082150

佐賀県高等学校体育連盟ボート専門部

(サガケンコウトウガッコウタイイクレンメイボートセンモンブ)

(振込人名義) 県名でお願いします。 例) 加^ゴシマケン

9 組合せ

開催県高等学校体育連盟で行う。

(原則として、開催県高等学校体育連盟理事長が同席する。九州専門委員長の同席も可とする。)

10 表彰

男女各種目とも、第3位まで表彰する。

11 宿泊

(1) 宿舎は、大会事務局の指定宿舎とする。後日、指定業者を通じて参加校に宿泊決定を通知する。

(指定業者：トスインターナショナル 担当： 加藤 肇)

(TEL 090-5346-7853 FAX 096-288-2892)

(2) 宿泊代は、1人当たり1泊2食10,000円(サービス料、消費税込)とする。

(3) 申込方法

ア 各学校は、所定の宿泊申込書を2部及び宿泊者名簿1部を作成し、各県高体連ローイング専門部に提出する。

イ 各県高体連ローイング専門部は、宿泊申込1部及び宿泊者名簿1部を参加申込書に同封する。

宿泊申込書1部は、県高体連ローイング専門部の控えとする。

(4) 宿泊決定通知後の変更等については、当該校の引率責任者が指定業者へ連絡すること。

(5) ア 昼食弁当については、引率責任者が必要数を取りまとめ、宿泊申込書式内の様式で申し込むこと。

イ 引率責任者は、申込内容に変更が出た場合、変更期限内に業者指定の方法で連絡すること。

ウ 昼食弁当代800円(税込)とする。

12 使用艇

(1) 沖縄県以外、自艇参加とする。

(2) オール・クラッチアッセンブリ・バウナンバー(1~5)は各校で用意すること。

13 その他参加上の注意

(1) オールは予備も含め各校で持参すること。

(2) 代表者会議に出席しない参加校は棄権とみなす。

(3) 参加選手は、必ず健康保険証を持参すること。競技中の疾病・傷害等の応急処置は主催者でおこなうが、その後の責任は負わない。

(4) 選手の状況に応じて、参加申込選手内でレース毎に適宜交代することができることとする。

(5) オール等の発送先

送り先 佐賀市富士しゃくなげ湖水上競技場

住 所 〒840-0522 佐賀市富士町大字畑瀬5 4 6 番地 1
(TEL 090-2515-6788 田島 正義 宛)

6月13日(木)、14日(金) 10:00~15:00 の時間指定で送ること。

その際、「〇〇県〇〇高校漕艇部 監督名」のように表記し、ローイング用品だと分かるようにしておくこと。

14 個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて

- (1) 九州高等学校体育連盟が別に示す「九州高体連主催大会における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて」に則った対応を行うものとする。
- (2) 競技専門部は「九州高体連主催大会における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて」を競技実施要項及びプログラムに必ず掲載するとともに、大会中は一般観客等に周知すること。
- (3) 肖像権の取扱いについては、九州高等学校体育連盟が別に示す「九州高等学校体育連盟肖像権取扱規程」に則った対応を行うこと。

15 感染症等への対策について

九州高等学校体育連盟作成の「全九州高等学校体育大会」危機管理マニュアルに示す「感染症(はしか・インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症等)の予防及び対応について」に基づき、対応するものとする。

付記 複数校合同チームによる大会参加申込および引率について

複数校合同チームによる大会への参加にあたっては、全国高等学校体育連盟が示す規程等を確認し、参加申込及び引率等を行うこと。